

用語解説

「スポーツツーリズム」とは

プロスポーツなどの観戦や、マラソン、ウォーキングなどのスポーツイベントへの参加を目的とし、開催地周辺の観光とを組み合わせた旅行スタイル

スポーツツーリズムとは？



レジャースポーツ(休暇中に行う娯楽としてのスポーツ)、リゾートアクティビティ(リゾート地などでのさまざまな遊び)、アミューズメント(娯楽)などの幅広い旅行行動も含む

「みる」スポーツ	プロ野球、Jリーグ、ラグビー、プロゴルフ、相撲、柔道、公営競技など、国際的に高い評価を受け、すでに日本独自の文化となっている。
「する」スポーツ	豊かな自然環境や美しい四季を利用した、スキー、ゴルフ、登山、サイクリング、海水浴、さらに今日では魅力的な都市でおこなわれる市民マラソンなど多くの国民が親しんでいる。特に、地域の自然資源を利用したラフティング、トレッキングなどのアウトドアレジャー、海洋国の利点を活用したマリンスポーツやダイビングなどのオーシャンスポーツ、また山岳国でもある日本の強みを生かしたスキー、登山、ヒルクライム、パラグライダーなどのアウトドアスポーツは、そのほかのスポーツとの組み合わせも考えられ、日本において極めて高い潜在力を持っている。
「支える」スポーツ	スポーツへの関わり方の一つ。地域のスポーツ活動の現場から、大小さまざまなスポーツイベントの運営まで活動の幅が広い。「みる」スポーツや「する」スポーツを支え、スポーツイベントを成功に導くいわば「縁の下の力持ち」として、スポーツボランティアの存在などがある。

●資料提供：株式会社ジェイティービー